

令和8（2026）年度 後志中学校体育大会

第79回後志中学校陸上競技大会兼 第53回全日本中学校陸上競技選手権大会四種競技指定大会 開催要項

1. 主催 後志中学校体育連盟 小樽後志陸上競技協会
2. 後援 後志教育局 後志小中学校校長会 後志管内各町村教育委員会
小樽市 小樽市教育委員会 北海道新聞社
3. 主管 後志中学校体育連盟陸上競技専門委員会
4. 期日 令和8年6月27日(土) 競技開始 9:00～
※監督打ち合わせ 8:00 競技役員打ち合わせ 8:15～
5. 会場 小樽市手宮公園陸上競技場（第3種公認陸上競技場）
6. 競技方法
(1) 種目

〈男子〉(全学年共通13種目) 100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・110mH 走高跳・走幅跳・砲丸投(5kg)・棒高跳・四種競技(砲丸 4kg)・4×100mR
〈女子〉(全学年共通10種目) 100m・200m・800m・1500m・100mH 走高跳・走幅跳・砲丸投(2.721kg)・四種競技・4×100mR

(2) 成績 学校対校としない。

(3) 競技規則 2026年度日本陸上競技連盟規則及び開催競技方法による。不正スタートについては1回で失格とする。

7. 競技日程 申込終了後、番組編成会議にて決定し、小樽後志陸上競技協会ホームページ (<http://osrk.jp/>) に掲載する。
8. 参加資格

- (1) 後志中学校体育連盟に加盟する中学校に在籍する生徒で、後志中学校体育大会への出場資格を得、当該学校長及び後志中体連会長が出場を認めた生徒。また、2026年度、日本陸上競技連盟に選手登録済みの生徒。
- (2) 参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。ただし、当該市町村教育委員会の判断に基づき、学校長がやむを得ないと判断した場合には、外部指導者のみの引率および監督業務の遂行を認める。
- (3) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動、認定地域クラブ）に所属する学生
 - ①地域スポーツ団体等（地域クラブ活動、認定地域クラブ）に所属し、後志中学校体育連盟に参加を認められた生徒。
 - ②後志中学校体育大会に参加希望する地域スポーツ団体等（地域クラブ活動、認定地域クラブ）は以下の条件を具備すること。

A 後志中学校体育大会の参加を認める条件

- ア 後志中学校体育連盟の目的および永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）
- ウ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動、認定地域クラブ）にあつては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに適切に行われていること。
- エ 「運動部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン」（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること
- オ 後志中学校体育連盟に加盟または認定されていること。かつ同じ内容で地区中学校体育連盟に登録していること。
- カ 後志大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
- キ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動、認定地域クラブ）で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

B 後志中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件

- ア 後志中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 後志中学校体育大会参加に際して、地域スポーツ団体等（地域クラブ活動、認定地域クラブ）においては、責任ある代表者、指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- ウ 後志中学校体育大会への参加に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
- エ 団体競技における地域スポーツ団体等（地域クラブ活動、認定地域クラブ）名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。

C 参加を認めない場合

- ア 後志中学校体育大会の参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

(4)参加者は、大会運営上必要なプログラム、掲示板、ホームページ及び記録集・記録公認申請への氏名・生年・所属・学年・競技結果（大会名・ラウンド・記録【風向・風速】）の掲載について了承するものとする。

(5)アスリートビブス(ナンバーカード)について、小樽後志陸上競技協会ホームページに記載の「アスリートビブスナンバー割当表」をご確認のうえ、各学校で準備をお願いします。1～9の腰ナンバーは各自で用意すること（これまでに購入済みの物も可）安全ピンは各学校で用意をしてください。1500m、3000mの9レーン以降の腰ナンバーは協会が準備します。

(6)北海道中学校陸上競技大会参加の特例細則

在籍している学校の所属、または日本陸上競技連盟に登録している地域クラブ、認定地域クラブの所属のいずれかで参加できる。いずれの場合も在籍している学校が所在している市町村より、標準記録突破指定大会に参加する。リレーは、「地域移行モデル地区も自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動」、「地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動、認定地域クラブ」または登録メンバー全員が同一の学校に在籍している場合に限り、地域クラブ活動、認定地域クラブの所属で参加できる。複数の種目（リレーを含む）に出場する場合、種目によって異なる所属から出場することができない。標準記録突破指定大会には、同一の所属団体から出場しなくてはならない。

※以下の二つの要件を満たす場合は、地域クラブの登録所在地の市町村より参加することができる。

①「地域移行モデル地区も自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域クラブ、認定地域クラブ」または「地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動、認定地域クラブ」の在籍している場合

②在籍している学校に希望する部活動がないことなどの場合において、北海道中学校体育連盟が市町村をまたいだ大会参加を認めている場合

■「地域移行の受け皿となり地域クラブ活動、認定地域クラブ」の定義について（北海道中体連）

「地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動」とは、当該団体が在籍地等の教育委員会や学校等と連携しながら、地域移行に向けて取り組みを進めているクラブ（教育委員会の承認が必要）のことであり、複数のチームから一部の選手のみを選抜した形で作るような地域クラブを意味するものではないこと。

【該当競技・種目】

・陸上競技リレー ・陸上競技駅伝 ・体操団体 ・新体操団体 ・卓球団体

※各市町村教育委員会と連携し、域内の学校部活動の地域移行に向けた具体的な取組に参画したり、学校部活動を地域移行させるための団体として指定したりしている団体であること。

※域内の中学校の生徒が所属している団体であるということのみを持ってして、「地域移行の受け皿」であるということには該当しないこと。

9. 参加制限

(1) 各校とも、1種目5人まで、リレーは男女各1チームとする。

(2) 1人の出場者は2種目（リレーは除く）までとする。

10. 申し込み方法

(1) 申込は、プログラム編成の関係から Emailの申込 をお願いします。受付後は、受付通知を返信しますので、返信がない場合は事務局へ連絡を下さい。

申込書を小樽後志陸上競技協会ホームページ (<http://osrk.jp/>) からダウンロードし、コピーして使用してください。その際、所定の申し込み一覧表に、記入し申し込むこと。なお、アスリートビブナンバーは、申込書の参加選手登録の一覧に番号を必ず記入すること。

(2) 申し込み締切 ① 所定のエクセルデータ申込書をデータで6月9日（火）必着17時まで。（締切日時厳守）

② 参加選手並びに種目については6月10日（水）か11日（木）には掲載するので小樽陸上競技協会のホームページで確認してください。まちがいがあった場合、12日（金）までに忘れずに申込先の【京極町立京極中学校 金子】までメールかFAXで連絡してください。

③ 参加料を納入する必要はありません。

(3) 申し込み先

〒044-0121 虻田郡京極町字三崎91番地 京極町立京極中学校内 後志中学校陸上競技大会事務局 金子 康幸 宛 TEL 0136-42-2160 FAX 0136-42-2360 Email: kyochu@town-kyogoku.ed.jp（京極町立京極中学校のアドレス）

11. 表彰 男女ともはリレー3位、個人6位まで。なお表彰は行わない。

12. 個人情報の取り扱い

(1) 大会参加者の氏名・生年・所属・学年・競技結果は大会運営に必要なプログラム、掲示板、ホームページ及び記録集・記録公認申請への掲載のために利用する。

(2) 引率者または監督の連絡先は大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。

(3) 大会申込時の記録は、番組編成のために利用する。

13. その他

留意事項

- ① 四種競技の競技順は次の通りとする。
 男子 110mH ⇒ 砲丸投(4kg) ⇒ 走高跳 ⇒ 400m
 女子 100mH ⇒ 走高跳 ⇒ 砲丸投(2.721kg) ⇒ 200m
- ② ハードルの高さは、男子が91.4cm、女子が76.2cmとする。
- ③ 男子砲丸の重さは、5kgとし、四種競技のみ4kgを使用する
- ④ 走高跳のバーの上げ方は次のとおりとする。
 ・男子(練習1m15) 1m20～1m55まで5cm上げ。以後3cm。(四種競技は1m10から3cmずつ)
 ・女子(練習1m05) 1m10～1m40まで5cm上げ。以後3cm。(四種競技は1m00から3cmずつ)
- ⑤ 全道大会への参加資格は、各種目の優勝者、及び全道大会参加標準記録突破者。
- ⑥ 今大会の四種競技に出場した者で全国大会標準記録を突破したものは全国中学校陸上競技大会への出場資格を得る。
- ⑦ 全道大会への申し込みは、全ての競技会終了後競技場本部にて行うので、監督はあらかじめ全道大会の申込書を準備してくること。また、通信陸上大会のみ参加で全道大会の標準記録を突破したものは、専門委員長の金子康幸(京極中)に連絡し事前に申し込みをするか、当日持参してください。なお、全道大会の開催要項、申込用紙については北海道中体連陸上のホームページからダウンロードしコピーしてください。
- ⑧ 本大会に申し込みとき練習時の記録でもよいので必ず自己ベスト記録を個人申込書に記載すること。
- ⑨ 今大会は小樽市での開催のため、各学校の監督・引率者は競技役員として協力をしていただきます。
- ⑩ 跳躍種目のアスリートビブスは、胸・背のどちらか一方につければよい。
- ⑪ 男女1500mで参加者が多くいた場合、タイムレースとする。男女4×100mRについても8校以上の参加があった場合、タイムレースとする。また、他種目においても参加人数によっては、タイムレースにすることもある。
- ⑫ スパイクシューズを使用する場合は、全天候用9mm以下のスパイクピン(走高跳12mm以下)を各自用意すること。
- ⑬ スパイクシューズ以外のシューズで参加の場合、靴底の厚さに制限が次のようになっています。詳細は競技規則を確認してください。
800m未満：20mm以内 800m以上：25mm以内 フィールド：20mm以内。ただし、砲丸投については、一切規制しない。
- ⑭ 公園内や競技場内にはゴミ箱の設置がないので、ゴミは各自持ち帰ること。
- ⑮ 後日、ホームページにタイムテーブル、競技者注意事項を載せますので、確認してください。

北海道中学校陸上競技大会参加標準記録

第57回 北海道中学校陸上競技大会【7月27日(月)～29日(水) 旭川市花咲スポーツ公園陸上競技場】

男子		女子	
100m	11" 70	100m	13" 20
200m	24" 10	200m	27" 80
400m	56" 30		
800m	2' 12" 40	800m	2' 32" 00
1500m	4' 33" 50	1500m	5' 17" 00
3000m	9' 57" 50		
110mH	17" 50	100mH	16" 90
4×100mR	47" 00	4×100mR	53" 60
走高跳	1m61	走高跳	1m40
棒高跳	2m80	走幅跳	4m65
走幅跳	5m75	砲丸投	9m50
砲丸投	10m30(5kg)	四種競技	1875点
四種競技(砲丸4kg)	1750点		

※四種競技の個々の記録が標準記録を突破していても、個々の種目には出場することはできない。

※四種競技全国中学校参加標準記録 【男子：2580点 女子：2650点】